

キヴォトス夜の大運動会

# 絶倫大祭



R18  
ブルアカ  
イチャラブ  
エロ合戦

じゃが山たらヲ  
印カ・オブ・ザ・デッド  
半里バード  
もりこっこ  
芝石ひらめ  
だにまる  
くれりて  
モモのすけ  
ミコジン  
紫信号  
まんす  
やもげ  
ゴム  
堀

# 絶倫大祭



## ZETSURIN Index ?

X



未読メッセージ(15)

最新

三↓



ノア&ユウカ

芝石ひらめ

01



セイア

紫信号

11



サクラコ(アイドル)

くれりて

19



トキ(制服)

モモのすけ

23



ノア(パジャマ)

芝石ひらめ

29



カズサ(バンド)

だにまる

41



キサキ

半里バード

45



マリナ

ゴム

51



キヨウ

印カ・オブ・ザ・デッド

55



イロハ

堺

61



マリー(アイドル)

ミコジン

67



トモエ(チーパオ)

まんす

71



カヨコ

もりこっこ

77



リオ

じゃが山たらフ

89

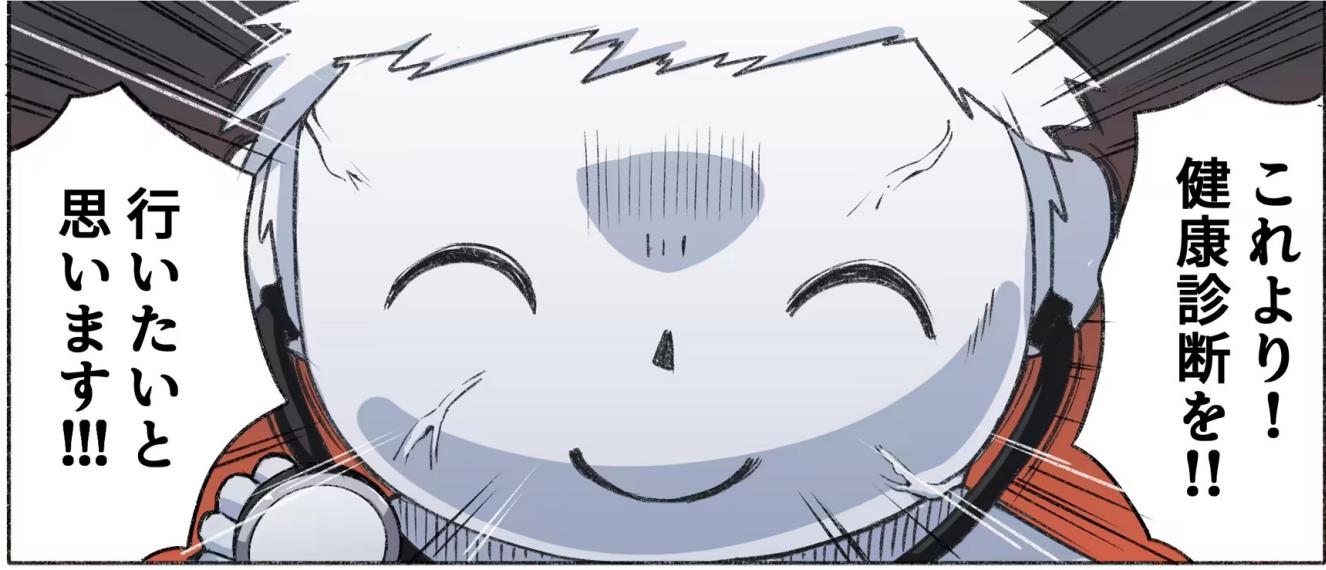
主催

カイ

やもげ

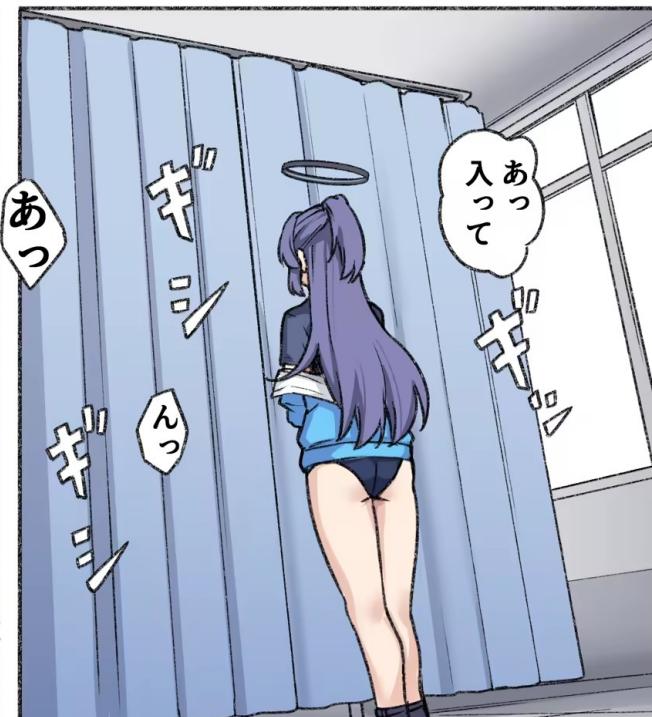
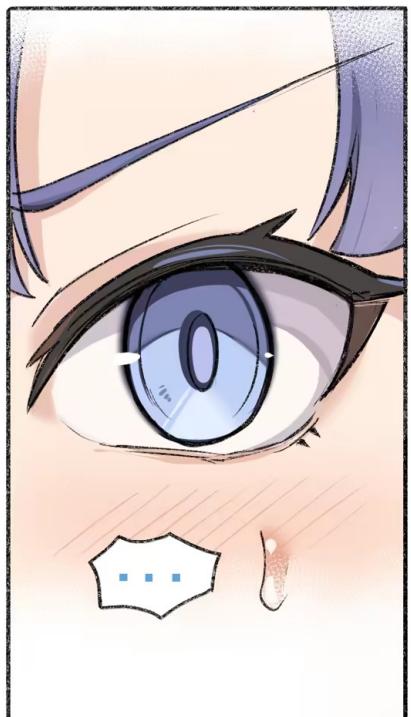
99

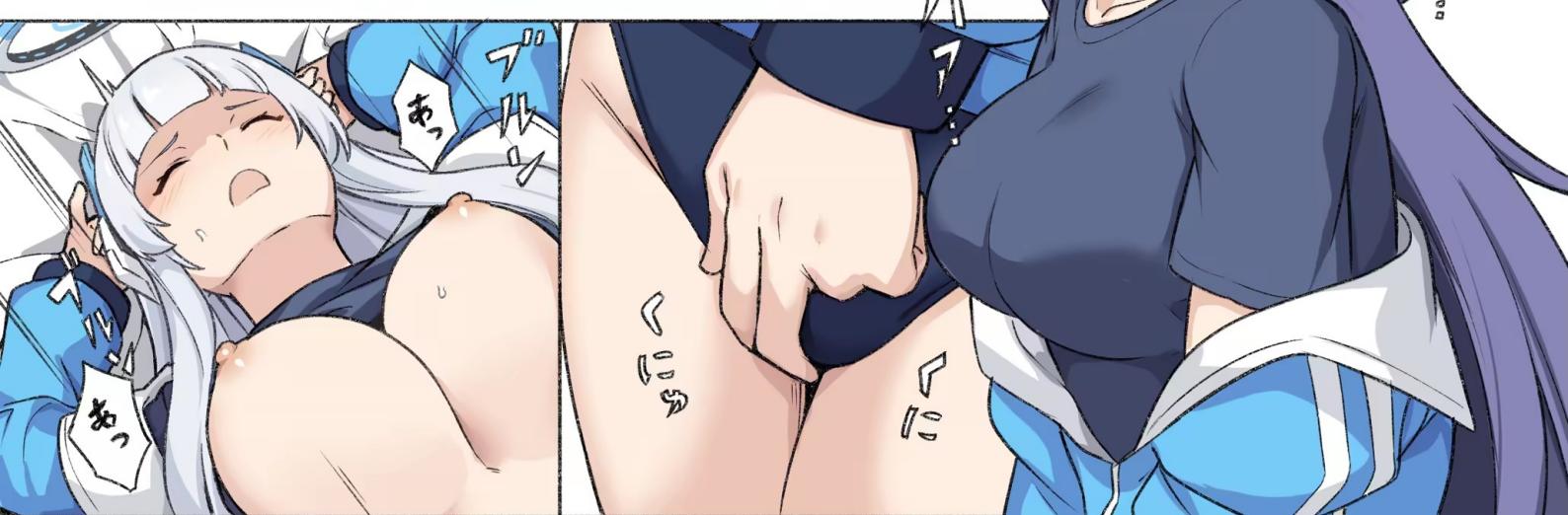
キグオトス夜の大運動会

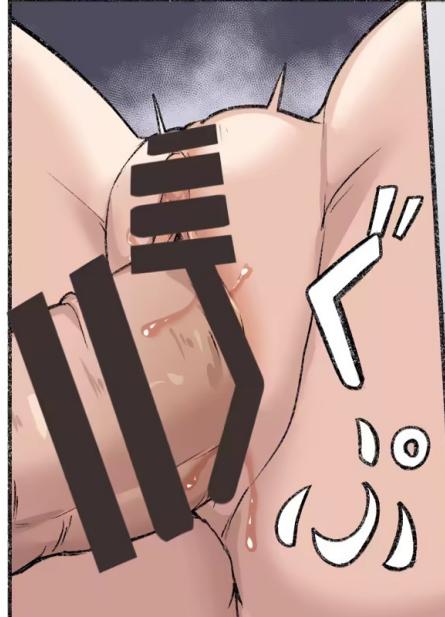


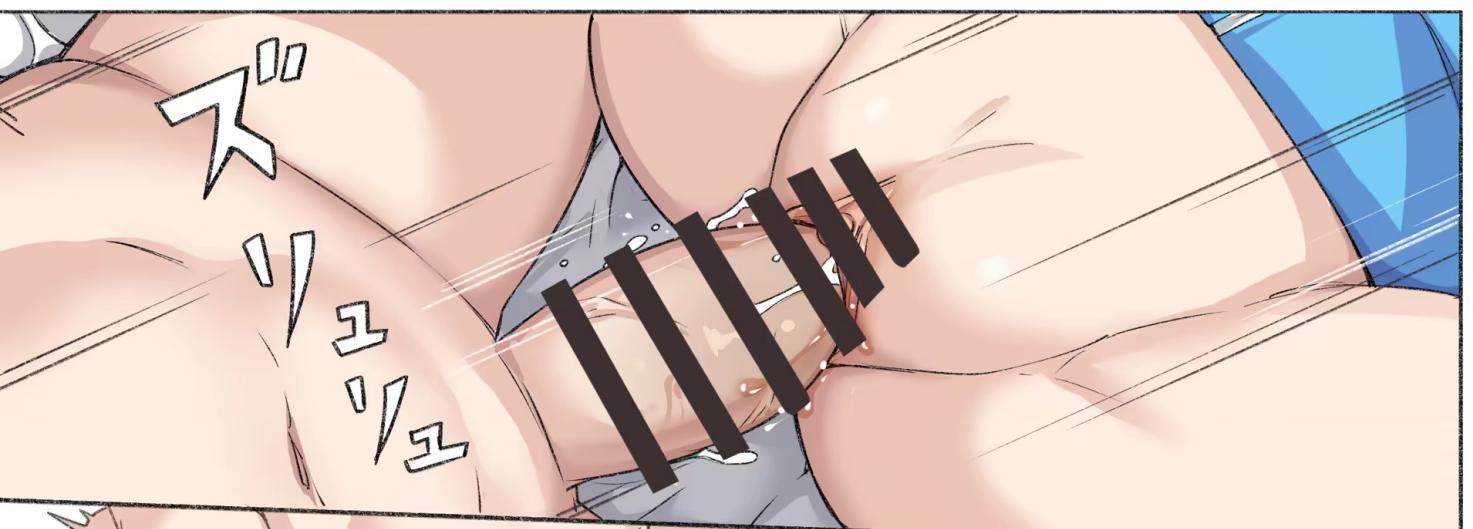


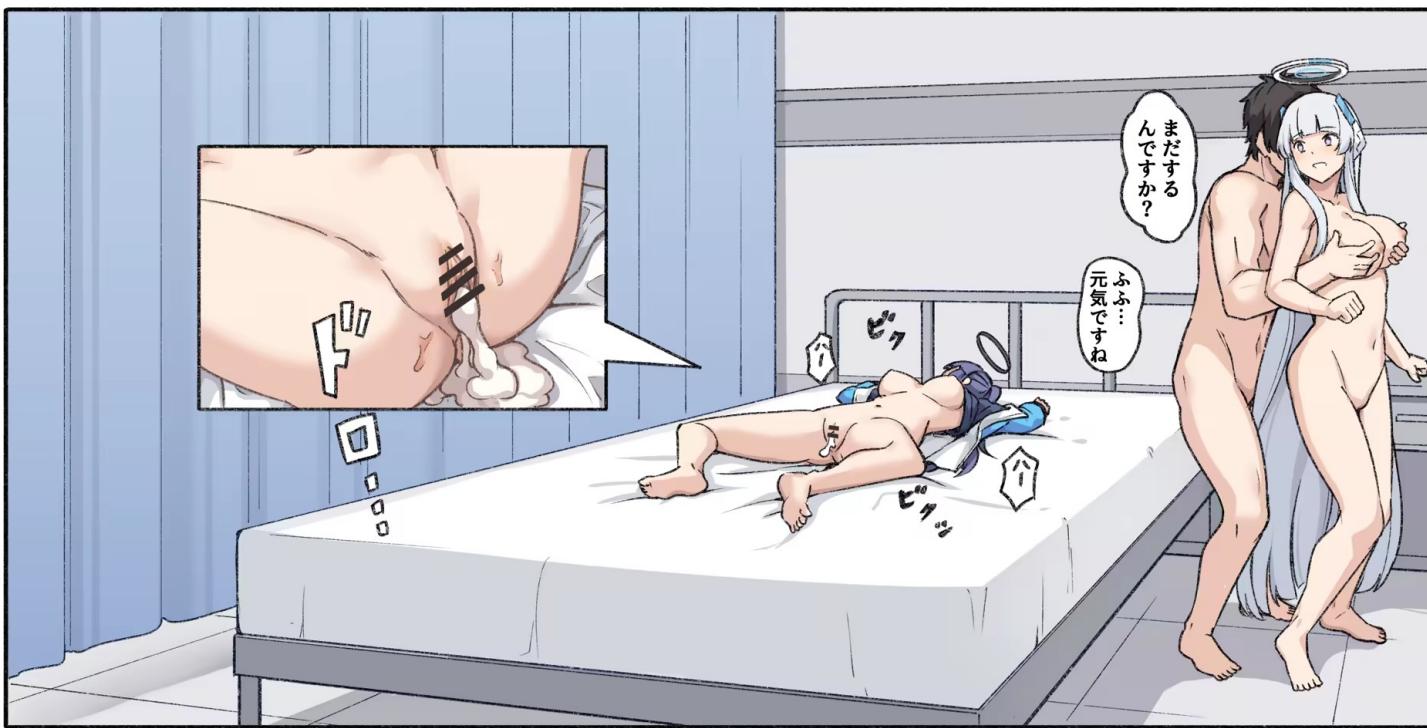
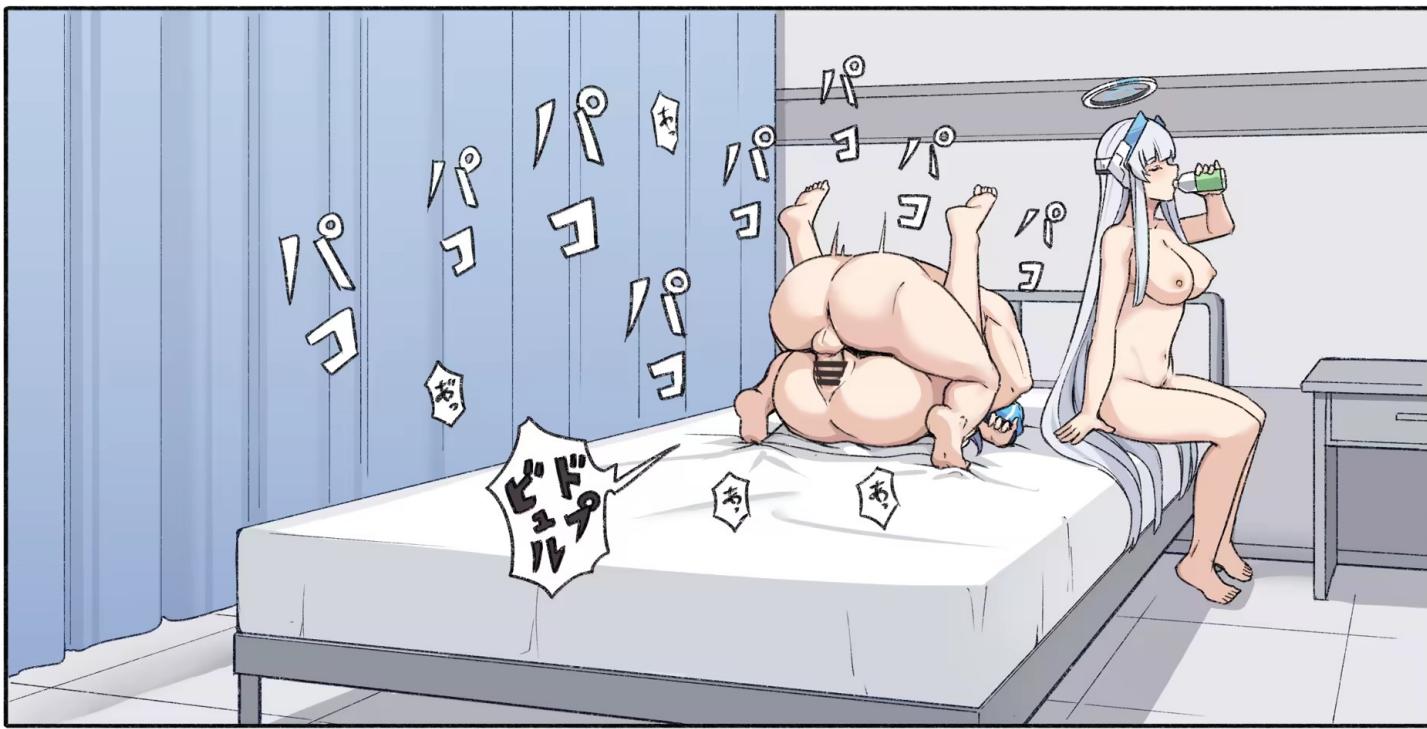










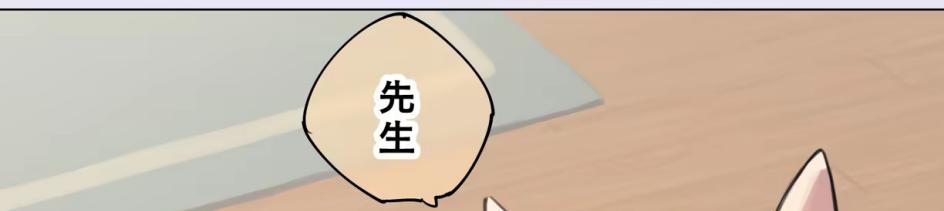


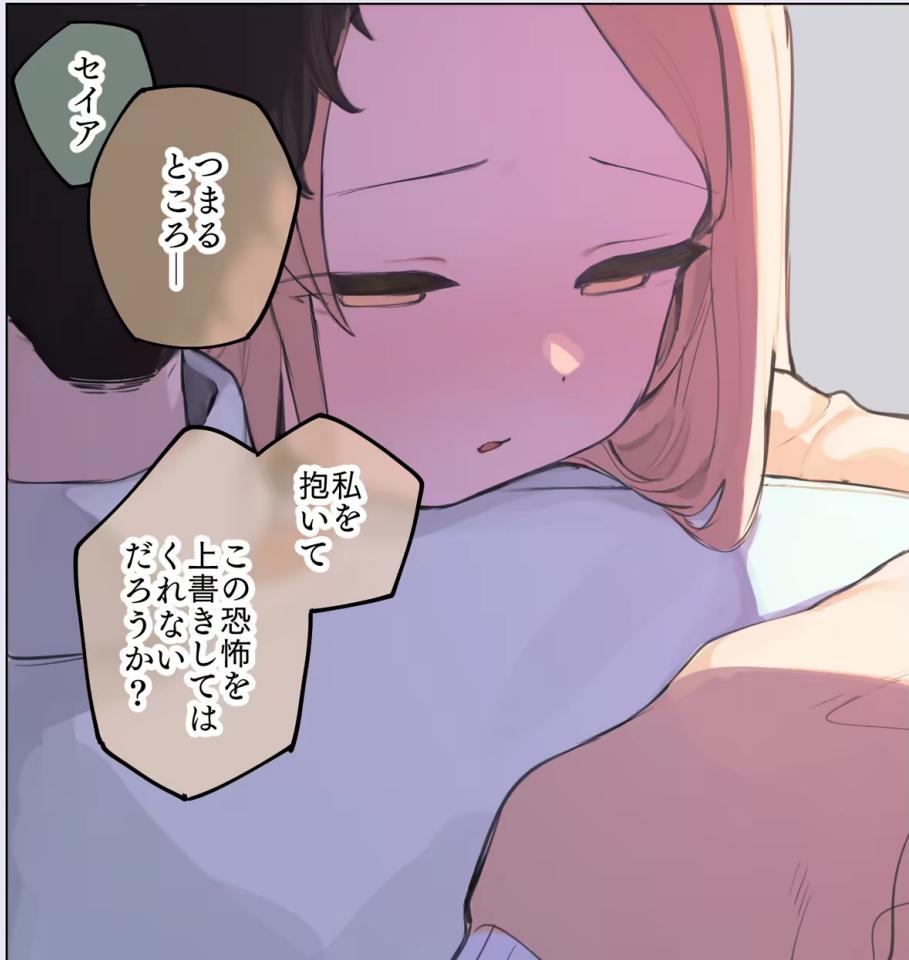




Presented by

紫信号







くちゅ

力い  
れいるよ  
抜いてね

く

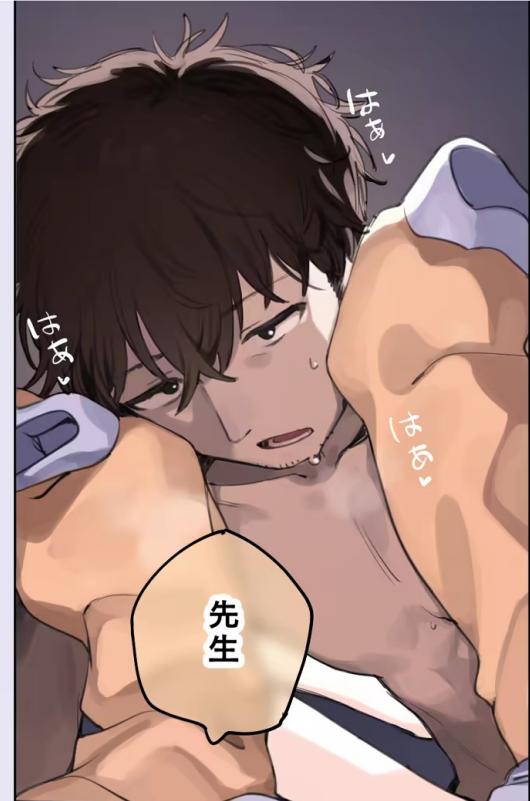
じ  
ん  
じ  
ん  
じ

つ  
つ  
つ

く  
く  
く  
く  
く

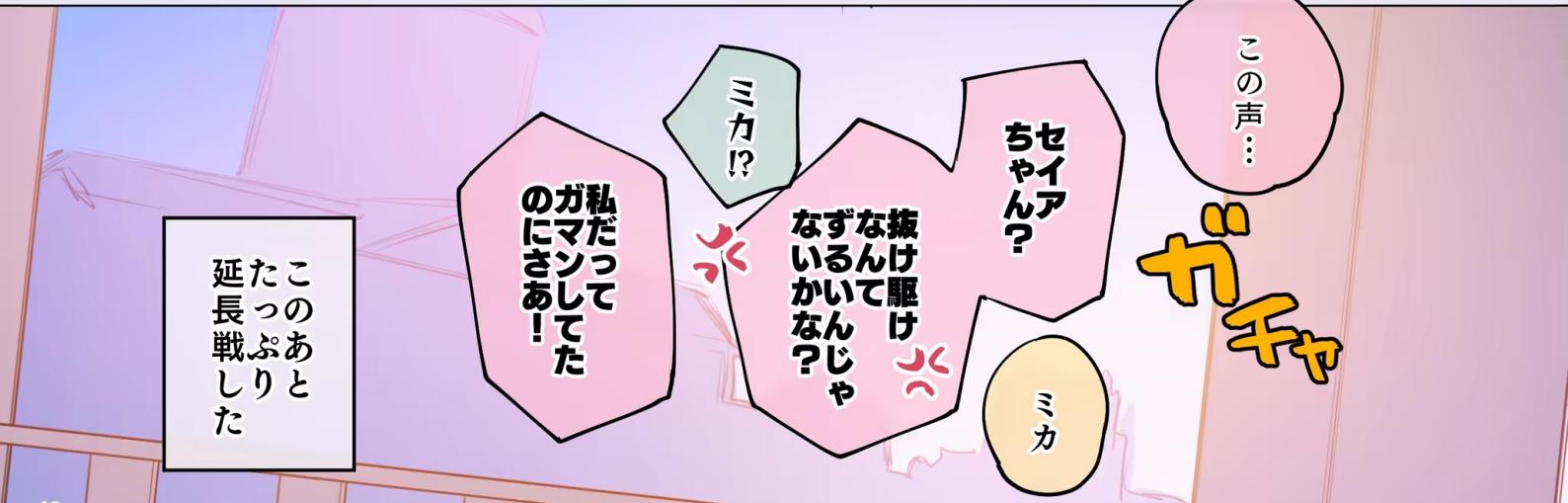
く  
く  
く  
く  
く







アーン アーン



**Presented by  
ぐれりて**

～謝肉祭ライブ前日～

それじゃ早速だけど…

本当ですか!?  
是非お願ひ致します…!!

急でごめんね!  
サクラコにアイドルとして  
必要な事を教えてなくて

先生から直々に  
個人レッスンなんて…

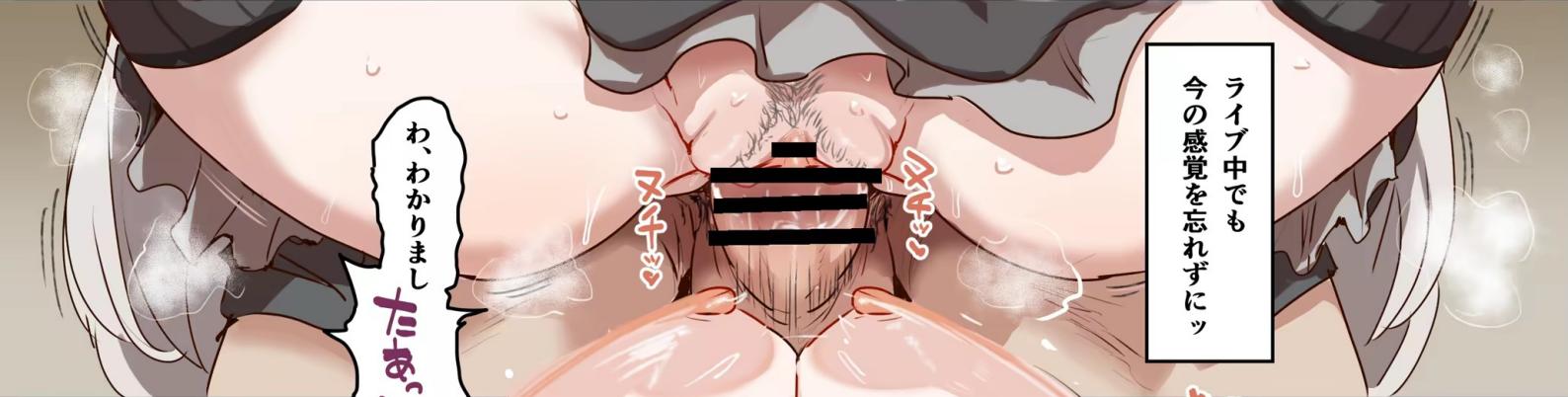
慈愛の気持ちを  
忘れずにね

うん、とつても  
上手だよ

よーし…  
そろそろいいよ

それじゃ、サクラコ  
次の段階に移るよ







ライブ後、サクラコの  
プロマイドだけ発禁となつた。

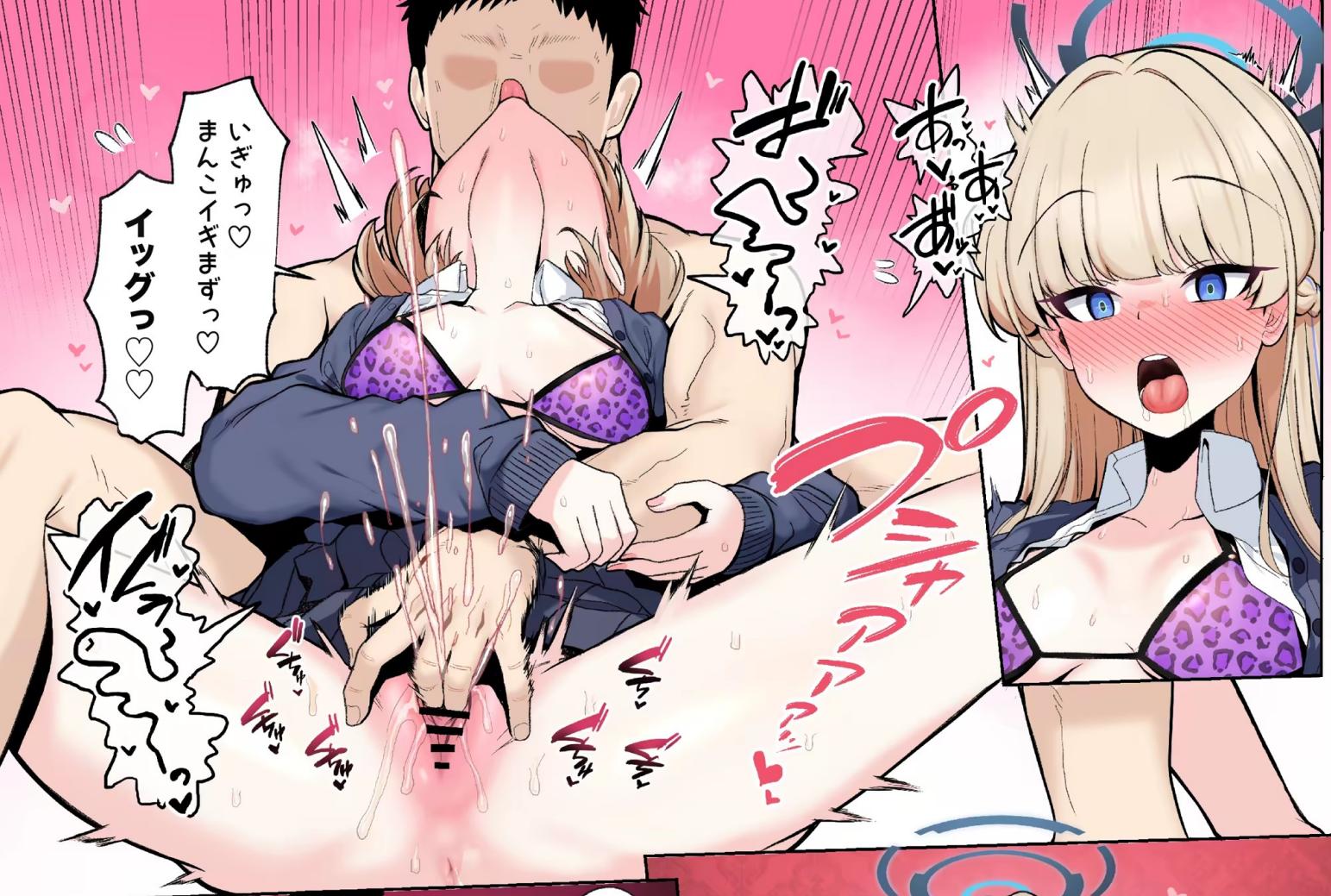
ふう…ちょっと  
ポーズ崩れちゃつたね

出来るまで頑張ろう！



**Presented by**  
**モモのすけ**















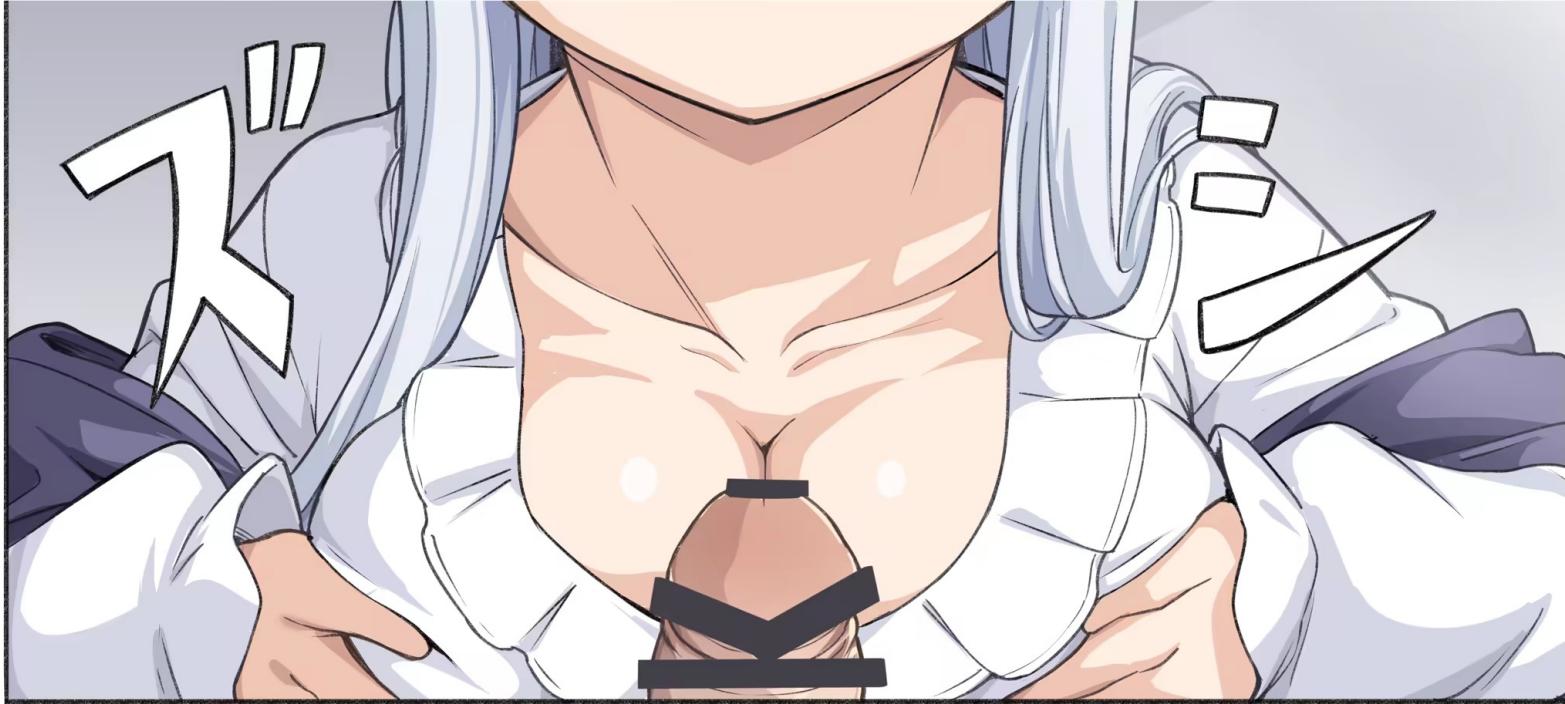
Presented by  
芝石ひらめ



そうか











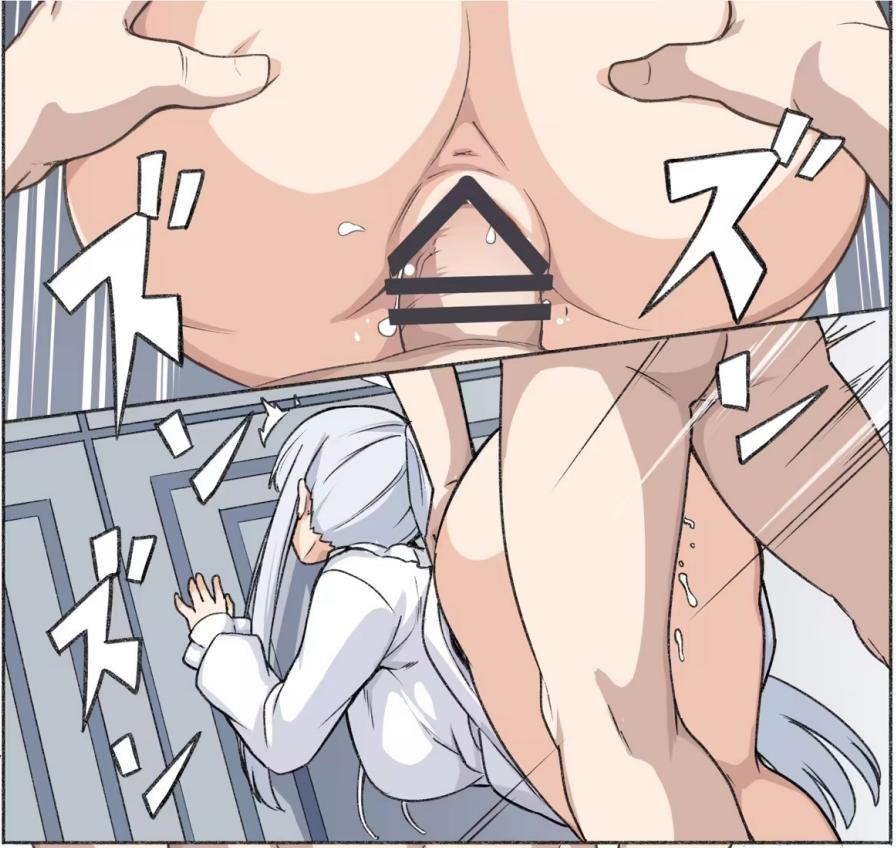


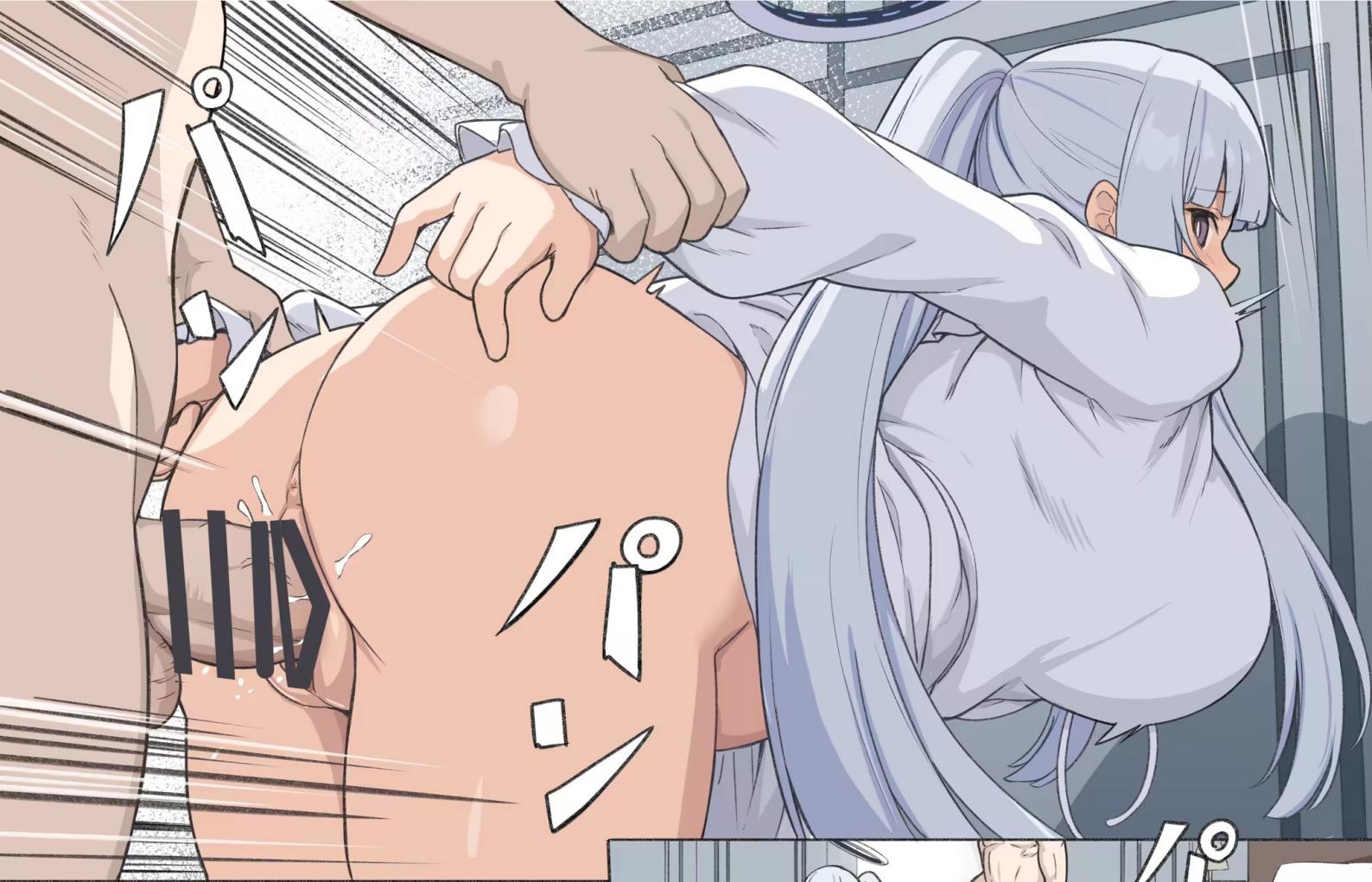
今日はセミナーの  
お仕事がありますから

少しだけ  
ですかね

あつ











今……

Presented by  
だにまる

力ズサに  
襲われそうです



私のムラムラ  
解消するのも  
役目だよね……?

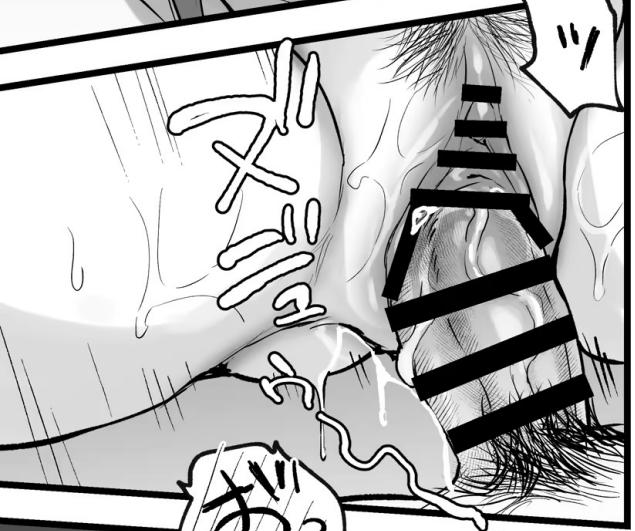
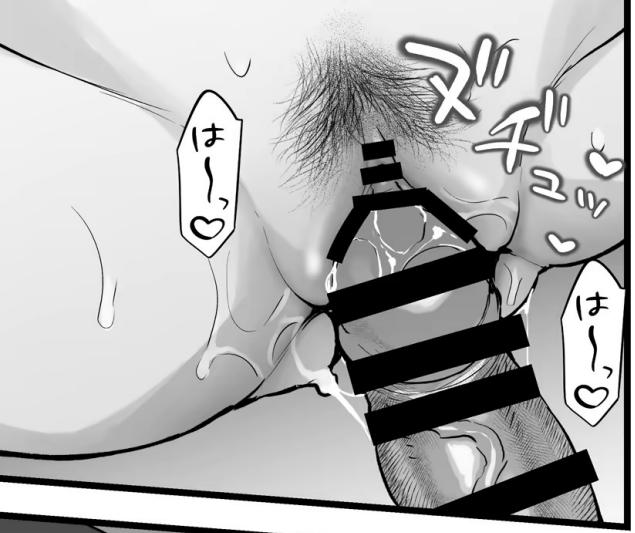
カズサ……  
少し落ち着こ……?

先生はあ……

私専属の  
マネージャー……でしょ?

バンド練習するとき……  
カラダ火照ってさあ……









翌日  
モモトーグにて

カズサ

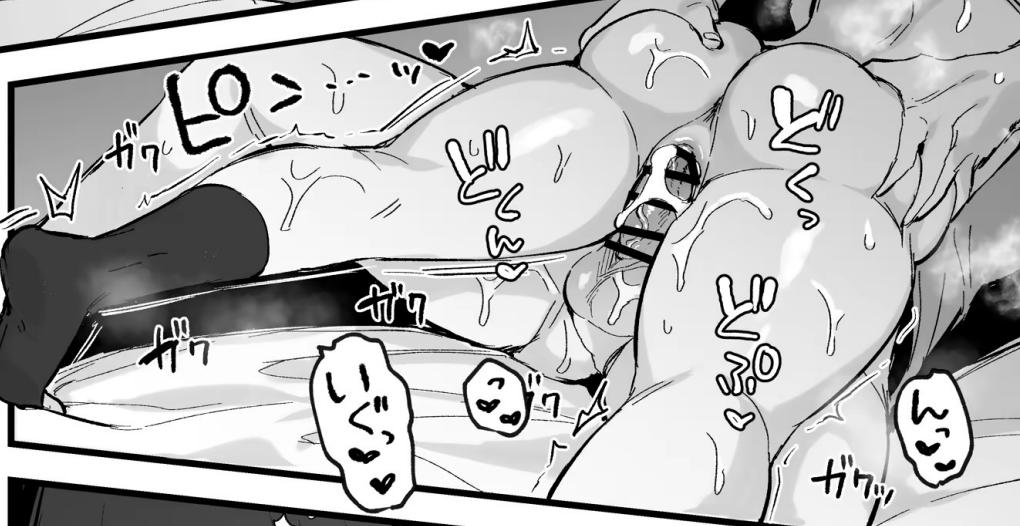
ごめんなさい

ごめんなさい

ごめんなさい

ごめんなさい

気にしないで！



大丈夫?  
熱で倒れたって  
聞いたんだけど…

お香はこれで  
いいよね?

Presented by  
半里バード

妾のこのような姿  
山海経の皆には  
見せられんから

其方にしか  
頼めぬのじや

ふふ、頼もしい  
ことじや  
では早速じやが

おう! やつて  
ほしいことは  
何でも言って!

すまぬのう  
先生よ  
助かつたのじや



これは生理現象  
というか…ってか  
この部屋暑くない!?

しかし先生よ  
身体に触れた  
とはいえ

まさか弱ってる生徒に  
こうも興奮してしまっては  
誠にケダモノじやのう

つまり  
こうすれば  
いいんだな!?

そ…  
うなのかな?  
あれ? そんな  
気がしてきた  
ような…

そういえば山海経では古来より  
体の「陰陽」が調和していない事が  
体調不良の原因と言われておるのじや  
つまり女体の「陰」が強いのであれば  
男性の「陽」を注入する事で  
陰陽は調和され体調は快復す  
ると



























# ネコチャン 猫畜生の 着床率

苗會三

**85%** それは脅威の

それはそれとして  
キキョウが可愛かつたので  
更に5回戦したのであつた

言質：

**即入籍は  
大人の務め**

即受精

Presented by

桜

赤字の箇所が  
記載不備と  
誤植です

先生

資料BとCの  
ダブルチェック  
終わりました

もともと今日は  
先生と過ごす予定  
だつたじやない  
ですか？

構いませんよ

はあ…

ありがとう  
イロハ…

ごめんね…  
休日に  
手伝つてもらつて

埋め合わせは  
期待しますが

冗談です♥

あーあ  
本当なら今ごろ  
素敵なレストランで  
メインを食べてる  
はずなのになー？

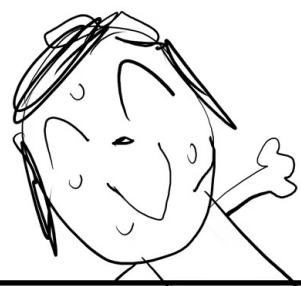
それより  
一服挟んだら  
どうですか？

：珈琲も  
良いですけど

あ…そうだね  
気分転換に  
珈琲でも  
淹れようか



ほら  
さつさと  
仮眠室で  
済ませましょ



バーン





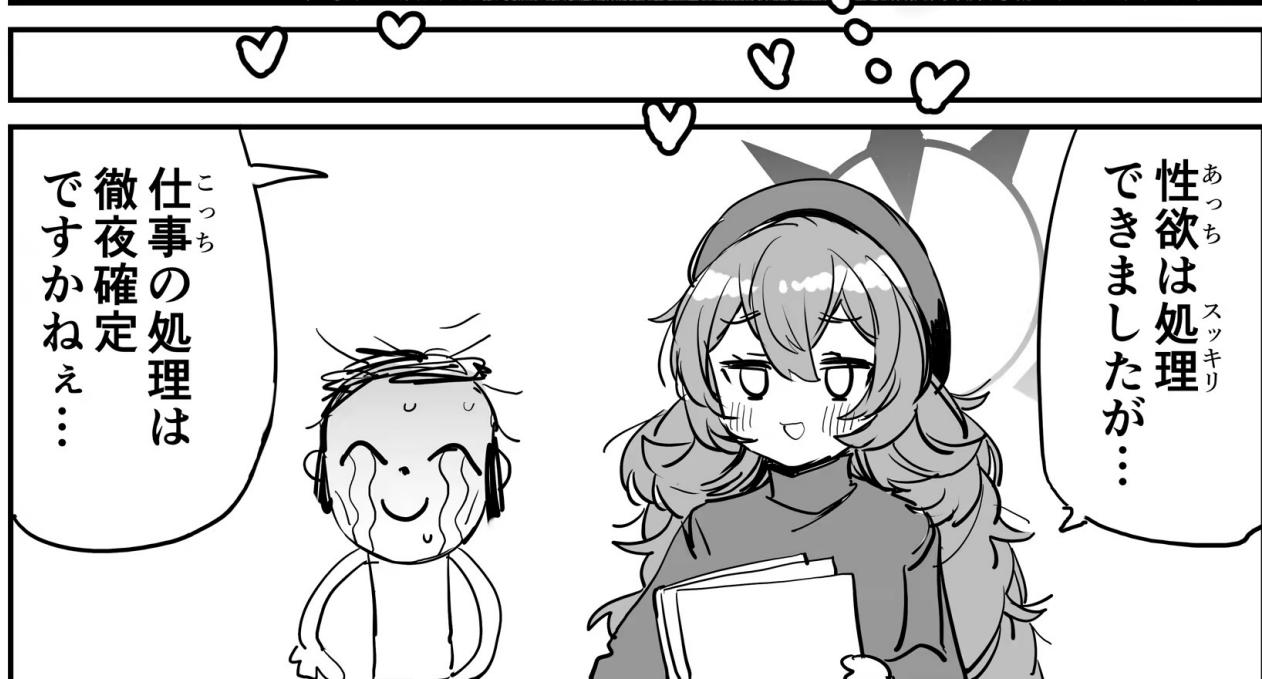
## 一生懸命

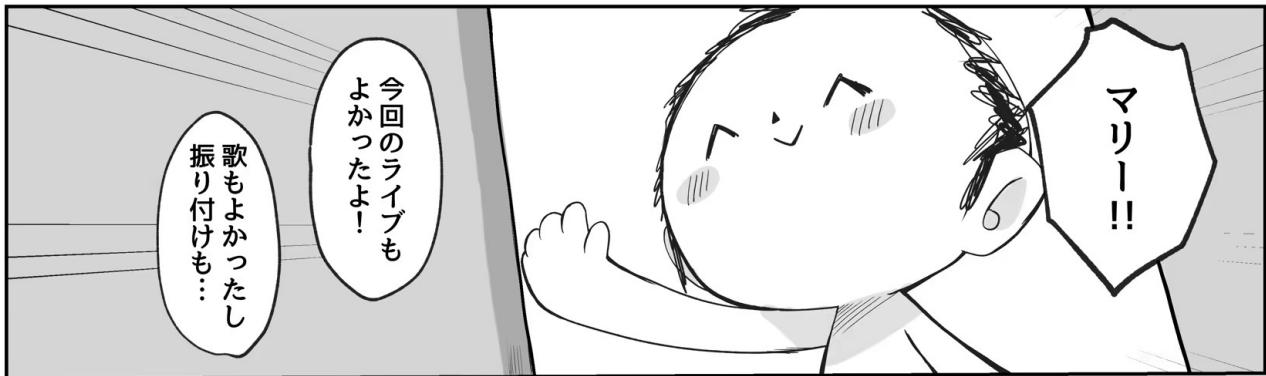
先生のたまたま  
につがんむつ  
おつほおつ

ベロで  
転がして  
マッサージ  
しましようね











せ、先生…

あつ

←ワッ♥

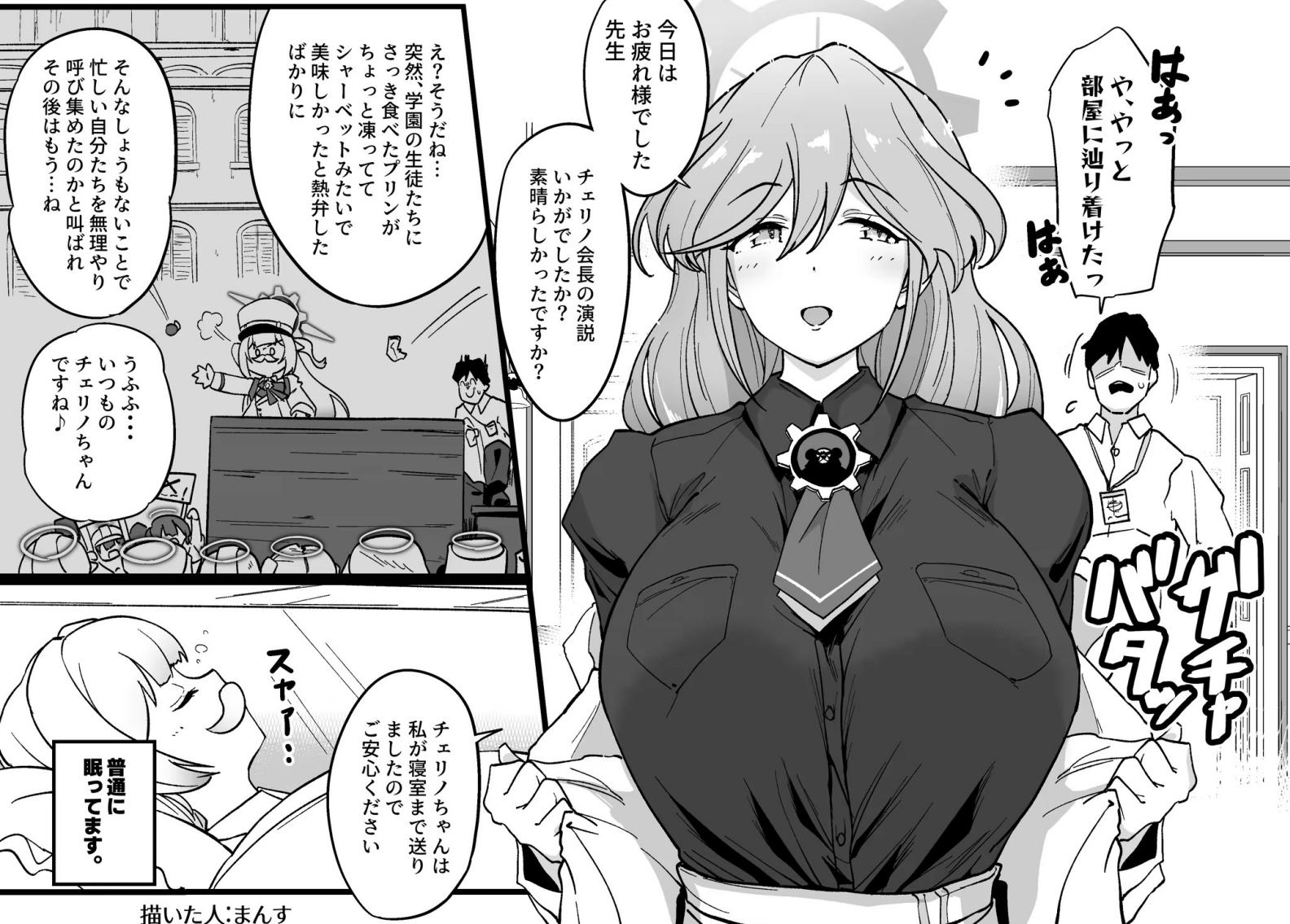
私も…その…  
えつちを…

んつ!  
ふあつ!!

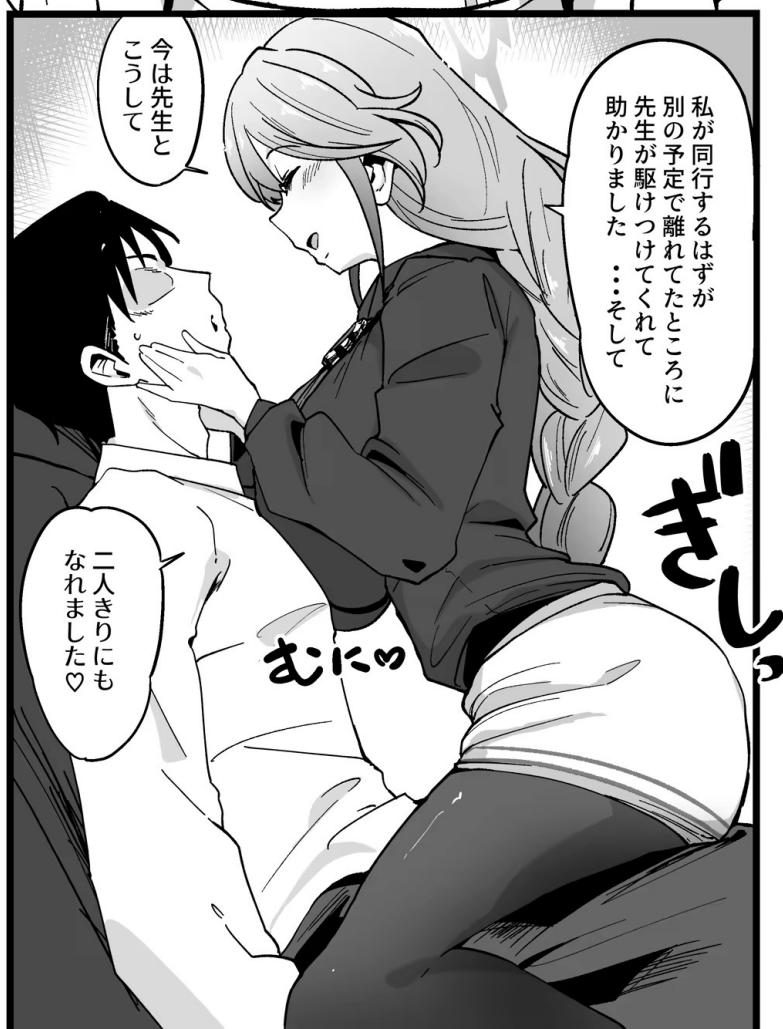
トロ…

マリー!!





描いた人:まんす







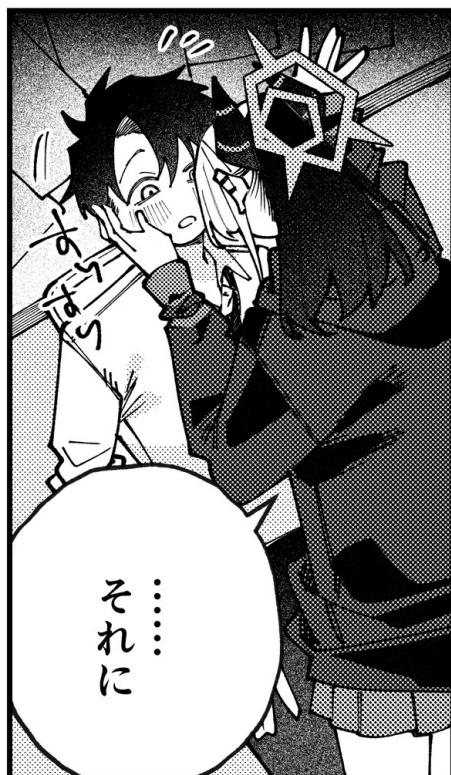


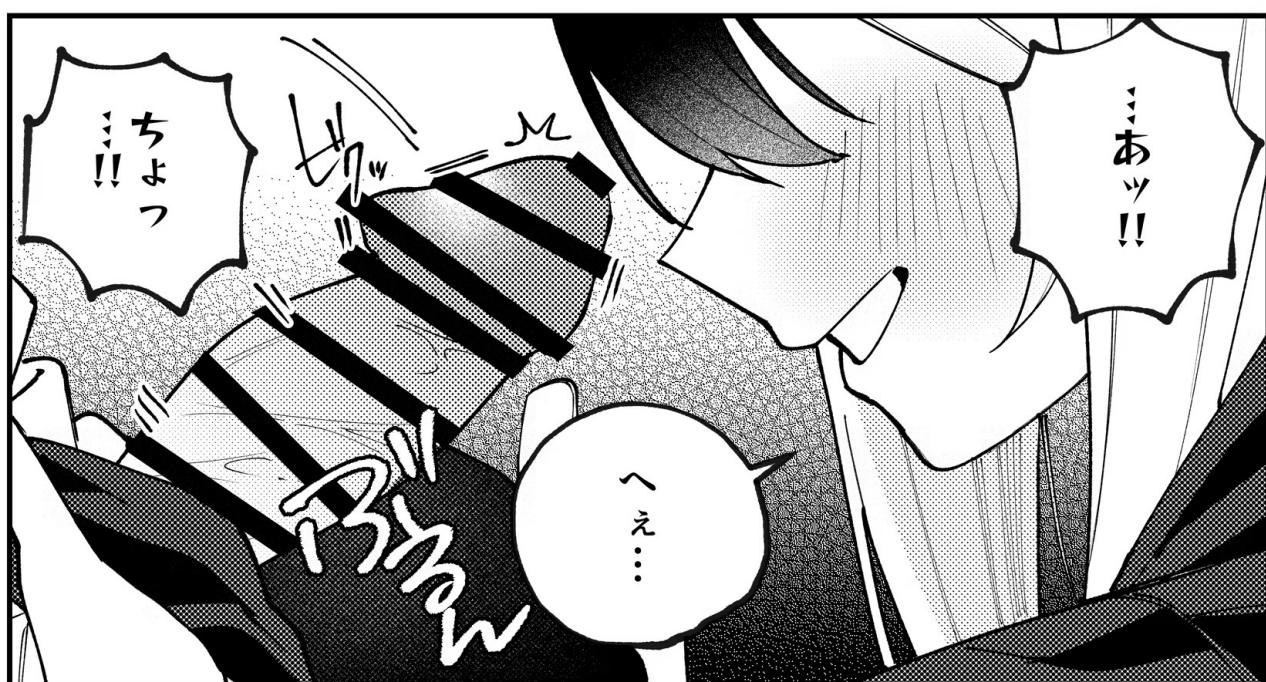




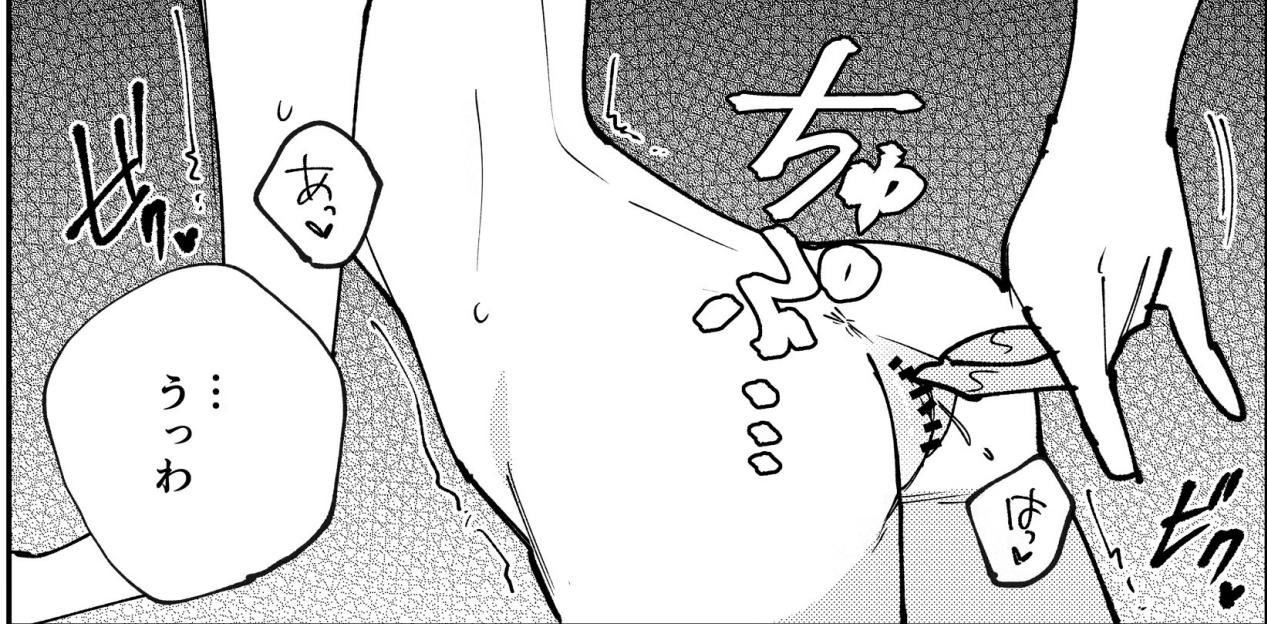








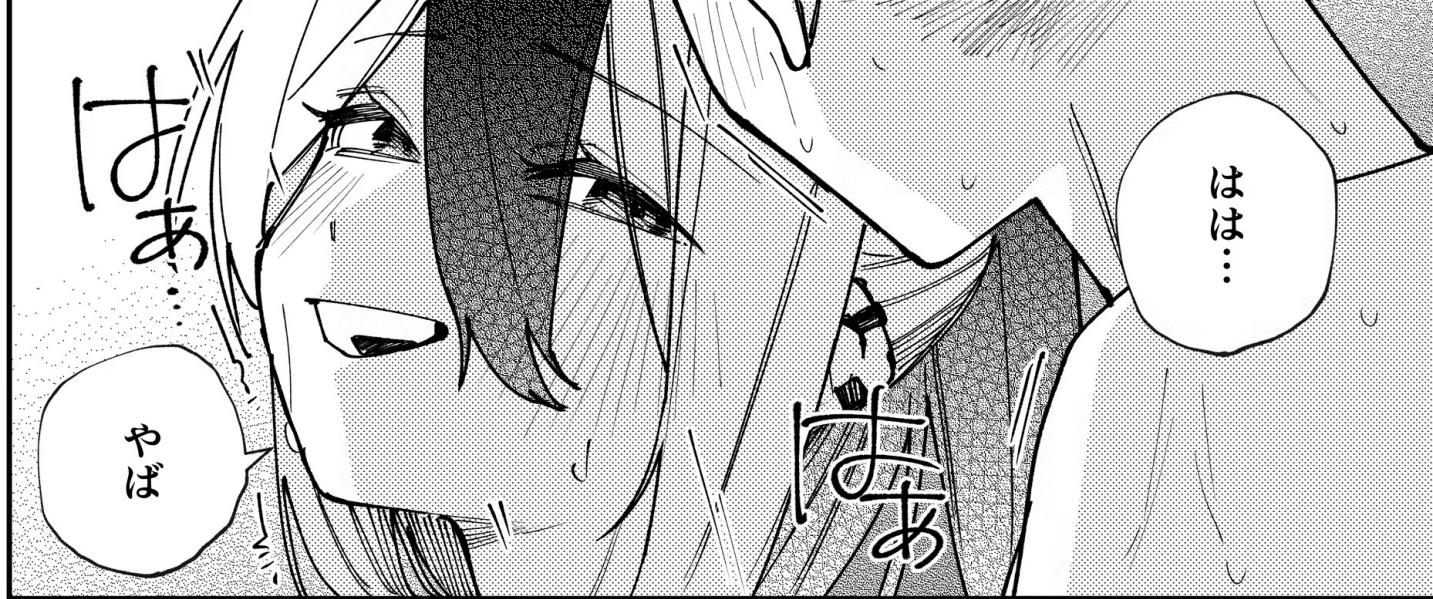


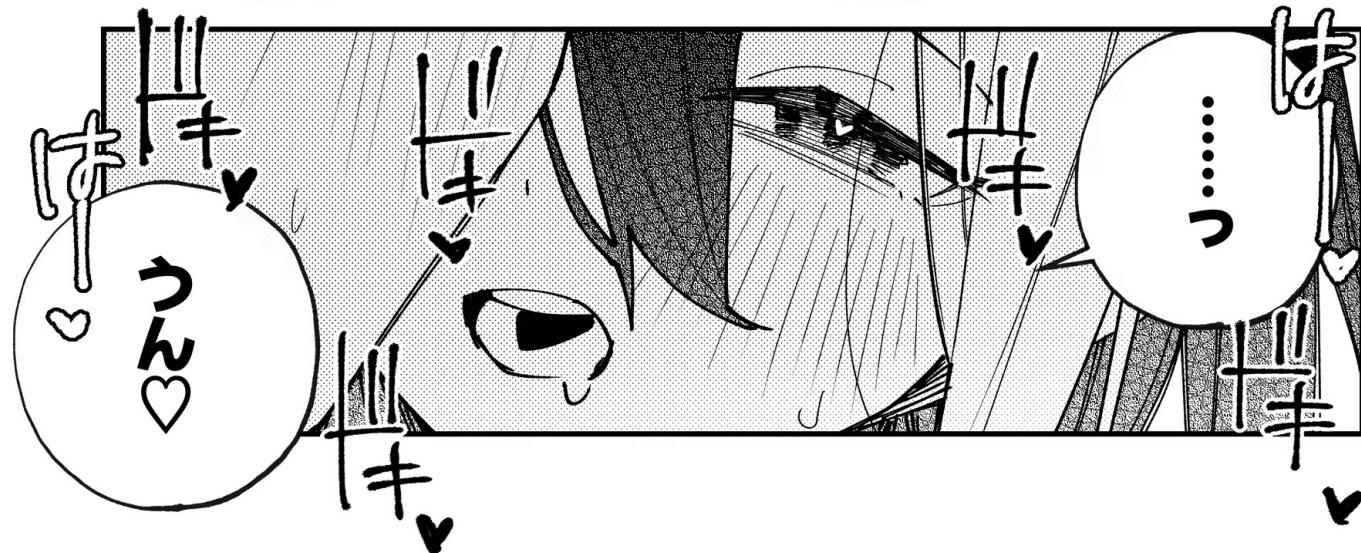




だため  
奥はか  
先生の  
お、きくへ  
ん…あ

脇  
内  
めち  
筋











今思えば  
迂闊だつた  
と思う

少し考えれば  
簡単に分かりそうな  
ものだつたのに

Presented by  
じゃが山たらヨ

リオが暁輪大祭の  
映像を寂しそうに  
観ていたから

シャーレに  
誰かが放置して  
半放棄されてた  
体操着を貸したら

ミカの時の  
様なノリで  
補習を提案し

in リオのアジト

なんだか凄く  
やらしい事にな  
なつてしまい…

ミレニアム指定  
以外の体操着を  
着るのは初めてだわ

サイズが  
少し小さい  
けれど…

変では  
ないかしら  
先生？

千、







次は口の運動を…

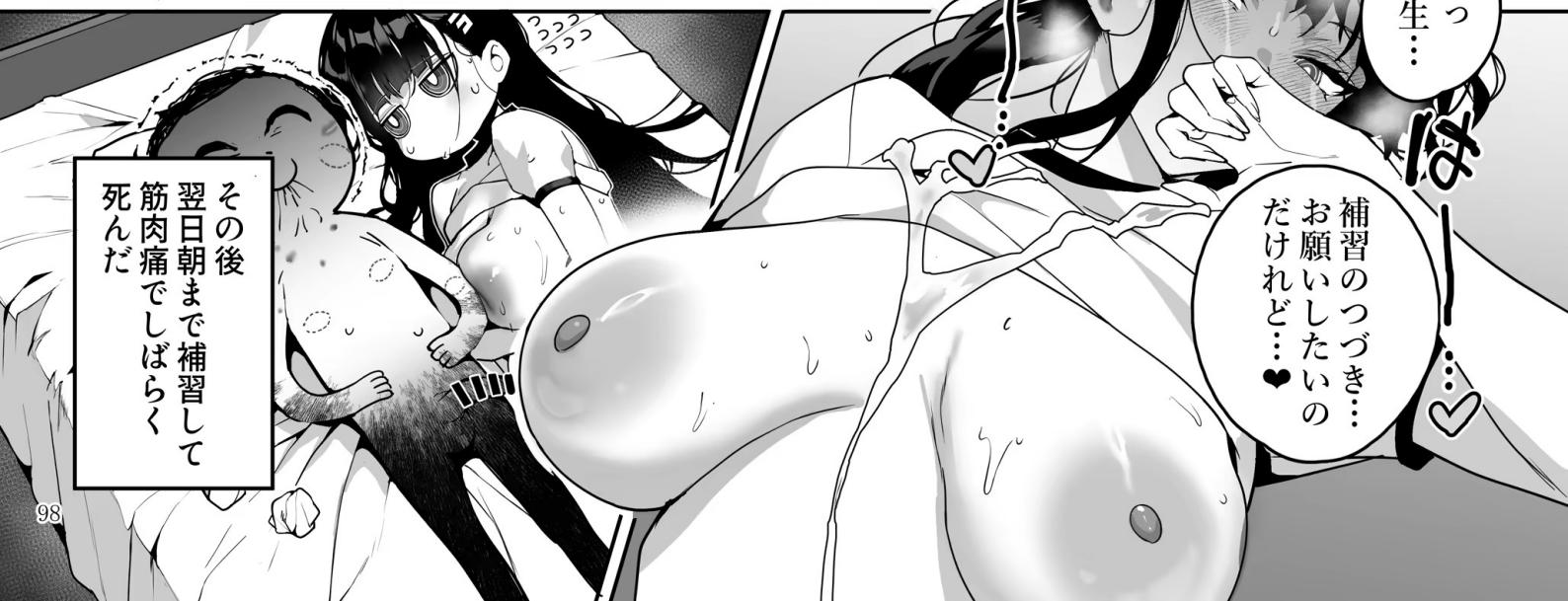












# 力イの胸をパイズリ オナホにする話

Presented by  
やもげ

「おや、苦しそうだね先生」  
「息が荒く、頬が上気している。まるで欲情しているようじやないか」  
「何をした？ ククッ、生徒を疑うとは悪い先生だね」  
「まあ正解だ。少しばかり催淫効果のある薬を仕込ませてもらったよ」  
「まったく、私の出す茶を不用心に飲むなんて。あの門主様に呆れられても仕方ない話だ」  
「大事な生徒が淹れてくれたお茶だから？」  
「ああ……貴方はそういう人だったね」  
「さて、本題に入ろう」  
「先生には少しお願いがしたい」  
「実験素材として、大人の性液が必要になつてね。先生のを少しばかり分けてもらいたい」  
「もちろん協力はさせてもらおう。先生は私の身体、特に胸にご執念なようだからね」  
「気づかれていないとでも思つたかい？ 事あるごとに、あんな熱視線を向けてきて」  
「ああ、謝る必要はないよ。男性の本能に沿つた当然の行動だからね」  
「私以外の連中にも性的興奮を催されていたらどう？ このキヴォトスには豊かな子が多いからねえ」  
「生徒に手を出す悪い先生にしないためにも、私が一肌脱ごうじやないか」  
「私は材料を得られて、先生は性欲を発散できる。いい取引だと思わないかい？」  
「そら、先生のここも随分限界のようだ」  
「テントのように張り詰めて。ふふ、こうして指でかりかりと弄んでいるだけで吐精してしまいそうだ」  
「とはいえる。私のような悪女に身を任せるのは不安だらう」  
「私は何もしない。先生の指示がない限り、私からは手を出さない事を約束しよう」  
「こうしてベッドに座っているだけだ。先生の好きにしてくれて構わないよ」

「そう、好きなように使つていい。ちょうど先生の腰の高さにあるこの胸を」  
「もちろん見抜きでも構わないが……せつかくここに、先生専用の乳オナホがあるんだ」  
「使つてみたくはないかい？ ずっと盗み見ていた、ここを」  
「……フフ」  
「答えなくともいいよ。今の生睡が、何よりの証拠だ」  
「カウパー液が溢れているね。一応潤滑液は持参してきたが、不要なようだ」  
「さあ、先生。ご自由に」  
「んっ……」  
「ふふ、一目散に胸を揉んでくるとは。よっぽど溜め込んでいたようだねえ」  
「どうだい？ 私の胸は」  
「期待外れではなかつたかな？ ……ふふ、夢中になつてている所を見るに、そうではなかつたようだね」  
「重さも確かめてみると。そう、胸の下に手をやって。重いだろう？ 肩が凝つて仕方ないんだ」  
「ふふ、揺らしても構わないよ？」  
「ふふ、胸が揺れるたび、幾度となく視線を奪われていたからね」  
「……ああ、突然すまない。言いつけを破つて性器に触れてしまつた」  
「両手が塞がつてているようだからね。手で扱いて射精に協力してあげようと思つたまでだよ。自動オナホとでも思つてくれればいい」  
「嫌なら手首を掴んで止めるといい。私の胸を揉んでいるその手でね」  
「……ククッ。手が離せないほど夢中になつてくれて嬉しいよ。普段は邪魔でしかない脂肪だが、役に立つてくれた何よりだ」  
「カウパー液だけでぐしょぐしょだね。扱くだけで水音が鳴るほどとは。随分興奮してくれているようだ」  
「このまま私の手に出してくれても構わないが……ああ、いいとも。私の胸を好きに使うといい」  
「ククッ、そう何度も呼ばなくとも聞こえていいよ」

「クッ、お待ちかねの挿入の時間だ」  
「んっ……」  
「熱い……興奮した性器はこれほどの熱を持つのか……」  
「ふふ、どうだい？ 念願のパイズリは」  
「ああ、答えなくとも構わない。その蕩けた顔を見るだけで十分伝わつてくるからね」  
「そのまま腰を打ちつけるといい。好きなだけね」  
「んっ……いきなり激しいね……」  
「乳肌にぬるにぬると擦られるのは気持ちいいかい？ ……ふふ、こちらの問い合わせ聞こえないほど夢中とは。誘惑した甲斐があつたよ」  
「そんなに必死な顔をして。先生もまた、一人のオスでしかないと。証左だね」  
「かまわないよ。その獸性がありながら、それでも大人足らんとする貴方に私は敬意を表している。私の前でくらいい、獸に戻るといい」  
「しかし、このままずっと同じでは刺激が足りないんじゃないかな？ 少しサービスをするとしよう」  
「……そら」  
「ふふ、ただ胸を露出させただけで、そんなに驚いてくれるとはね」  
「この方がより乳圧も高めやすいだろう。視覚的にも興奮に一役買つてくれるはずだ」  
「さあ、先生。私の胸に触ってくれ。さあ……」  
「……ん……」  
「やはり布越しとは違うね。先生の手が直接触れると、私も少し昂つてしまつようだ」  
「ああ、好きに動くといい」  
「胸も自由にしてくれてかまわないよ。乳首に先端を押し付け、刺激を得るもよし。ぎゅっと押し潰すようにして、性器を圧迫してもよし」  
「先生専用のおっぱいオナホだ。好きに使いたまえ」  
「んっ……」  
「ふふ、先ほどとはベースが段違いだね。やはり生の乳は刺激が強いらしい」  
「ククッ、そう何度も呼ばなくとも聞こえていいよ」

「……好きに呼ぶといい。先生に名を呼ばれるのは、悪い気分ではないからね」  
「そろそろ射精そうかい？ ああ、かまわないと。私はじつと、先生の目を見ているからね」  
「生徒の胸に、好きなだけ出したまえ」  
「ん……。先生……」  
「！ 热つ……」  
「……ふふ、すごい量だ。谷間が真っ白になるとはね」  
「協力感謝するよ、先生。これだけあれば十分な実験が可能だろう」  
「ククッ。日頃から盗み見ていた乳で射精できて、今どんな気分だい？」  
「……？ 狐につままれたような顔をしているね」  
「てつきり取引のための行為だと思つた？」  
「なるほど。それは例えば、射精の寸前で手を止めて『射精させてほしければ……』と交渉に入るようなものだね？」  
「参考にした動画でいくつか見たよ」  
「ククッ、生徒を疑うとは悪い先生だ。私相手に限れば正しい事だがね」  
「いや何、本当に素材が欲しかつただけさ」  
「あとは……お疲れの先生に少し奉仕してあげたい気持ちがあつたのも否定しない」  
「先日私が当番の日に寝落ちした事へのお仕置きという側面もあるがね」  
「『誰も傷つかない方法を選んでえらい』？  
「性的に襲われた身でよく言えるものだ」  
「さすがの度量だ。いや、単に私のパイズリがお気に召しただけかな？ ククッ、冗談だ」  
「だがまあ、今回の結果を見るに先生を籠絡するという手段も悪くない。この胸を使えば、先生は容易に攻略できそうだ」  
「ああそうとも。今は大人しくしているが、いつも心が顔を覗かせるか分からない」  
「だから……これからもちゃんと私を、私の未来を見ていてくれ」  
「よろしく頼むよ。……私の先生」

END

# あとがき

Comment



## 芝石ひらめ

P.001 / P.029

原稿が溜まつてました。読んでください。楽しんでいただければ幸いです。



## 紫信号

P.011

ずっとセイアに「畢竟」って言わせたい夢があるんだけど今回も叶えられませんでした



## くれりて

P.019

サクラコ…先生専用アイドルスペシャルデートコース頼む…



## モモのすけ

P.023

モモのすけです。今回は制服姿のトキちゃんを描かせて頂きました！メイド服とは違った魅力でめちゃ好きです。素敵な企画にお誘い頂きありがとうございました！



## だにまる

P.041

カズサの湿度で肉まん作れちゃう…



## 半里バード

P.045

キサキに弄ばれたい人生



## ゴム

P.051

マリナはバカチョロエロかわいい。

## 印力・オブ・ザ・デッド

P.055

ネコチャンネコチャン！ アナルが可愛く描けてよかったですねえネコチャン！！ 皆に匂いを嗅いでもらおうねえ！！ はあ？(猫ミーム)



## 堀

P.061

お誘いいただきありがとうございました！ イロハのシルエットは万魔殿の帽子に寄るところが大きく、あの大きな帽子を用いず描くのに結構苦心しました…。そろそろ、新しい衣装のイロハを引きたいところです……。期待します。



## ミコジン

P.067

マリー…えっちだね…



## まんす

P.071

てエ… キヴォトス屈指の才女トモエさん待らせてエ～



## もりこっこ

P.077

カヨコとのいちゃらぶとは何か。それは恋人同士に慣れたものの、先生が不器用が故カヨコに甘えることが出来ずにいたが、「会いたい」というぼろっと出た彼女への気持ちをしっかりと掬い、叶え、搾り取ることにあると私は思います。



## じゃが山たらヲ

P.089

お呼びいただきありがとうございます！ ミレニアム指定の体操服にするか直前まで悩みました。



## やもげ

P.099

お読みいただきありがとうございました！ 「絶倫大祭」「絶倫大祭 後夜祭」と来て「絶倫大祭 三回戦」ってどういうことなんですか？ すみません…。今回もイチャラブ漫画がたんまりと読めて幸せでした。こんな幸せな事ってないよ。ご参加くださった先生方、細やかに対応してくださったデザイナー様、いつも応援してくださる読者の皆様、本当にありがとうございました！

主  
催

絶倫大祭  
キヴォトス夜の大運動会

キヴォトス夜の大運動会

# 絶倫大



ブルアカ  
イチャラブ  
エロ合同

## 執筆者

印力・オブ・ザ・デッド	堺
くれりて	ミコジン
ゴム	まんす
芝石ひらめ	紫信号
じゃが山たらヲ	モモのすけ
だにまる	もりこっこ
半里バード	やもげ

## Special Thanks

やもげ文庫の読者の皆様

## デザイン

FLOSHIKI DESIGN (@jimgi0509)

## 主催・編集

やもげ

Twitter(X):@yamoges

サークル: 角砂糖

Mail:yamogeyamoes@gmail.com

発行: 2025年8月16日

(すべて五十音順・敬称略)

印刷: 株式会社 緑陽社